

地域金融連携

③城南信用金庫

「よい仕事おこしネットワーク」(2020年経済産業大臣賞)

受賞理由:「よい仕事おこし」とは、困っている人を助けることを使命とする全国の信用金庫が協力し、そのネットワークを活用することで、中小企業の(事業)支援、地域問題の解決に取り組むプロジェクトである。

ネットワークには現在158金庫が参加し、6,631社が登録されている。オンライン上でのマッチングにより、約1年間で119件が成約した。オンラインマッチングサイトは多数あるが、各信用金庫に専任のコーディネーターを配置し、金庫職員相互が能動的に取引先の地域企業と地域企業とを繋ぐ信用金庫らしいマッチングをしている点が大きな特徴である。例えば、会津信金取引先企業と三島信金取引先企業とのマッチングを城南信金が仲介し、わさび漬けを商品化した。城南信金では、金庫間の仲介のため専任職員を3名配置し、マッチングのみならず取引成立までフォローしており、大きな成果を生む原動力となっている。大規模なマッチングイベントが困難な状況下では、この仕組みに大きな期待が寄せられている。

(実施者)

城南信用金庫

(事業の背景及び経緯)

2012年から東日本震災で被害を被った東北地区の復興応援を目的に開催された、「よい仕事おこし」フェア」は、以降、北海道、広島、熊本等の全国の被災地復興をテーマに加えながら、首都圏と地方の事業者、自治体を結びつけることを目的として毎年開催し、2019年には全国257信用金庫のうち229の信用金庫が協賛し、521の企業、自治体、大学等が出展するイベントへと成長した。しかしながら、「よい仕事おこし」フェア」は年に1度、2日間だけの開催であり、日々発生する、全てのお客様の課題解決を実現するには限界があるため、全国の信用金庫の約7,400の店舗網を活用するWebサイト「よい仕事おこしネットワーク」を立ち上ることとなった。「よい仕事おこしネットワーク」は各信用金庫にコーディネーターを配しており、Webサイトでありながら、人(コーディネーター)が人(お客様)をつなぐマッチングサイトとして誕生した。

(事業内容)

「よい仕事おこしネットワーク」は地域に特化した全国の信用金庫を、無料のWebサイトで結びつけることで、エリアを越えたビジネスマッチングを実現し、お客様の問題解決や、地域創生を目的としている。「よい仕事おこしネットワーク」に加盟する信用金庫と取引がある企業、個人事業主等が対象で、自身の企業情報を登録する他、ニーズに応じて個別に案件の登録が可能となっており、加盟信用金庫の職員がコーディネーターとなり、登録された企業情報や、案件を結びつける役割を担っている。またメインのマッチングサイトの他に、別途バイヤーとして登録しているバイヤー企業(大手百貨店等)へ自身の商品や技術をPRできる「バイヤー紹介」、ECサイトとして自身の商品をBtoBで販売できる「特産品」サイトも併設されている。現在全国144の信用金庫が参加し、約4000件の企業が登録、900件近い案件が登録されており、これまでに約80件の案件がマッチングに成功し成約している。

(成果)

○千葉県銚子市の水産物卸業者（千葉信用金庫取引先）が廃棄していた貝殻を、福島県いわき市の企業（ひまわり信用金庫取引先）が抗菌素材の原料として引き取る協定を締結、処分費用の軽減と原料の安定供給を実現した。

○首都圏での受注増加が見込まれることとなった岡山県津山市の建築設計事務所（津山信用金庫取引先）が、地縁のない首都圏での協力会社を探すため、ネットワークを活用、東京都世田谷区的设计事務所（城南信用金庫取引先）と業務提携を締結。

○長崎県雲仙市の食品製造業者（たちばな信用金庫取引先）が、酒粕から「日本酒カステラ」を製造する技術を確立し、酒粕の安定供給先を探していたところ、福島県会津板下町の酒蔵会社より酒粕が調達できることとなった。

(事業に取り組んで苦労したこと)

城南信用金庫内においては、金庫内だけの「ビジネスマッチング掲示板」を用いて支店間でのマッチングが行われていたが、他金庫とのビジネスマッチングについてはノウハウがなかった。そのため、「ビジネスマッチング掲示板」に登録された案件の中から全国展開できるものについては、運営母体である「よい仕事おこしフェア実行委員会」の参加金庫に案件の内容をメールで送り、ビジネスマッチングに結びつけるという試みを先行して行い、「よい仕事おこしネットワーク」の稼働に向け準備を行った。6月のスタート時には参加信用金庫登録が集中し、各信金のコーディネーターがWebサイトの操作に慣れるまで、質問や問い合わせが事務局に集中し対応に追われることとなった。また、「特産品」サイトのみ販売実績の3%を手数料として徴収することとし、年間のWebサイト運営費をカバーできるよう工夫した。

(事業の成功要因)

2012年から毎年開催していた「“よい仕事おこし”フェア」は、当初63の信用金庫の協賛でスタートしたが、年々規模を拡大し、全国229の信用金庫同士が一堂に会するイベントとなったことで、それまで全国規模での横のつながりのなかった信用金庫に、エリアを越えたつながりや交流が生まれた。そして、当初から城南信用金庫が「“よい仕事おこし”フェア」の運営を行っていたが、2018年より城南信用金庫を含めた全国23（2019年10月時）の信用金庫で構成する「よい仕事おこしフェア実行委員会」が運営母体となり、全国の信用金庫が連携して1つのイベントを実施するという体制が出来上がったことで、「よい仕事おこしネットワーク」をスムーズに展開することが可能となった。（「よい仕事おこしネットワーク」は「よい仕事おこしフェア実行委員会」が運営。事務局は城南信用金庫）

「よい仕事おこしネットワーク」

特徴的な『コーディネーター』



COPYRIGHT © 2020 JOHNNAN SHINKIN BANK

7

実績例：福島県内信金×千葉県内信金



貝殻を使った抗菌素材の開発に成功したぞ!!

でも…福島県内の貝殻を使用すると放射能の風評でどこにも購入してもらえない。
なんとか他県から安価に調達できないものか…。
そうだ!! よい仕事おこしネットワークにUPしよう!

今日もネットワークのマッチング情報をチェック…
おや? 福島に貝殻の調達で困っている企業があるのか。
そうだ!! はまぐりの貝殻を産業廃棄物として有償廃棄している、千葉県内の△△商店さんに相談してみよう!



お金を払って処分していた貝殻を引き取ってもらえるなら助かるよ!
〇〇企画さんと連携しよう!



マッチング成立!!

COPYRIGHT © 2020 JOHNNAN SHINKIN BANK

実績例：地域連携で生まれた新しい商品

絆舞とその酒粕を原料に使用した
「日本酒カステラ」
カステラ製造業(たちばな信金※長崎県)
酒蔵(会津信金※福島県)



小麦粉アレルギーのお子様でも食べられる「米粉カステラ」

絆舞の酒粕を原料に使用した
「絆舞わさび漬」
食品会社(三島信金※静岡県)
酒蔵(会津信金※福島県)

革新的な取組みとして
「経営革新計画承認」取得



【受賞後の取組みについて】

(数値の変化について)	2020.12.末	2021.07.末
参加信用金庫数	158金庫	→ 200金庫 (42金庫増加)
登録企業数	6,631社	→ 9,780社 (3,149社増加)
案件成約件数	119件	→ 225件 (106件増加)

受賞後、本ネットワークの有効性を更に多くの信用金庫、お取引先にご理解いただき、現在では、全国 200の信用金庫にご参加いただいています。参加信用金庫が増加することにより、情報のやり取りが更に活発になり、登録企業間の情報交換が増加しており、その結果、商談数が増加し案件成約件数も増加しています。

(新たな取組みについて)

1. 「お取り寄せガイド」特設サイト開設 (2020年6月1～)

よい仕事おこしネットワークの対象はBtoBで登録事業者しか閲覧できませんでしたが、飲食事業者や生産・製造・販売事業者の地域の優れた特産品を一般消費者へアピールし、直接ご購入いただく為、新たに2021年5月に「お取り寄せガイド」特設サイトを開設いたしました。

登録対象は全国のお客様であり、現在までに、伊豆や箱根の企業を特集した「観光地応援キャンペーン」や静岡県の信用金庫のお客様を特集した「静岡しんきんコラボ特別応援企画」を実施しています。

現在の登録件数は741件であり、今後についても特別企画を計画し、更なる利用者の増加を図って参ります。



お取り寄せガイドポスター

2. 「つながろうプロジェクト」特設サイト開設（2020年5月15日～）

新型コロナウイルスが猛威を振う中、緊急事態宣言発令下で、新たにテイクアウトを開始した飲食店を支援する為、2020年6月に、テイクアウトを開始した飲食店の情報を地域毎に掲載した「つながろうプロジェクト」特設サイトを開設しました。

その後、飲食店支援の動きをより強固にする為、都内信金計 25信金（東京18信金 神奈川7信金）一体となって本特設サイトの利用推進を促進いたしました。

2021年7月には、東京都において4回目の緊急事態宣言が発令され飲食店のお客様は大変厳しい状況に陥っています。飲食店のお客様を支援する為2021年7月より「買って応援!食べて応援!頑張ろう飲食店!!」飲食店応援キャンペーンを実施しております。

キャンペーンのポスター、チラシを飲食店や街の掲示板等に掲示すると共に、地域毎の登録店舗を一覧にしたリーフレットを作成し、つながろうサイトの利用促進を図っています。



飲食店応援キャンペーンポスター

今後についても「困っている人を助けるのが、信用金庫の使命」を合言葉として、地域のお客様の為、行動して参ります。